

| |
|----------------------|
| こども文教委員会 令和3年3月8日 |
| こども家庭部 資料1番 |
| 所管 子育て支援課 |

令和2年度 第3回大田区子ども・子育て会議について

1 開催日 令和3年2月10日

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、書面による開催とし、議事について2月26日までの間に各委員から意見を聴取した。

2 議事

(1) 子ども・子育て支援法第31条第2項に基づく意見聴取

令和3年4月1日認可予定の認可保育所6施設及び令和3年5月1日認可予定の認可保育所1施設の利用定員等に関する意見を聴取した。

- ① (仮称)あい保育園大森西 定員29名(2号認定13名、3号認定16名)
- ② (仮称)あい・あい保育園 大森園 定員36名(2号認定9名、3号認定27名)
- ③ (仮称)アスクおんたけ 定員40名(2号認定17名、3号認定23名)
- ④ (仮称)アスク下丸子 定員50名(2号認定24名、3号認定26名)
- ⑤ (仮称)モニカ矢口渡園 定員50名(2号認定23名、3号認定27名)
- ⑥ (仮称)大森北六丁目保育園 定員80名(2号認定54名、3号認定26名)
- ⑦ (仮称)蒲田保育専門学校ふぞく東六郷保育園 定員128名(2号認定73名、3号認定55名)

【主な意見】

*代替公園について

・既存の保育施設と利用時間が重複し、混雑することがないように配慮をお願いしたい。

*設置者について

・7園のうち4園の事業者の主たる事務所所在地が広島市、名古屋市、大阪市となっている。全国展開している事業者が運営する施設においても、大田区において適正な保育所運営が行われるよう、指導監督に努めてほしい。

(2) 子育て支援アクションプランについて

3歳女児死亡事例の検証で示した対応策を具体化した子育て支援アクションプラン(児童虐待リスクの早期発見に向けて)について報告した。

【主な意見】

- ・リスク把握の強化に対策が偏ると、支援が実施しにくくなる面もある。リスクのない段階からの切れ目のない支援こそ、発生予防においては重要といえる。子育て世代包括支援センターの充実など、子育てを家庭だけに委ねない仕組みの具体化について、バランスよく進めてほしい。
- ・今回のアクションプランをいかに行動に移していくかが重要である。取り組み毎に期限を決め、しっかりと進捗管理した上でアクションに繋げてほしい。

3 その他

今回の会議が、令和2年度の最後の会議であった。

令和3年度の第1回会議は7月頃の開催を予定している。